

神谷小学校

本校では、地域の方々とのふれ合いを大切に考え、いろいろな取り組みをしています。三学期に行った二つの取り組みを紹介しましょう。

陶芸教室

冬休み明けの1月10日、竹村香代先生を講師として招き、小中学生や保護者、教職員、地域の方々と交えた32人の参加者とともに陶芸教室を開きました。講師から制作方法を習ったらいよいよ各自の陶器づくりです。講師のアドバイスを受けながら、参加者たちは頭や手をひねりながら花瓶や皿などを作りました。個性あふれるすばらしい作品ができあがり、3月には作品展をしました。



6年生を送る会

3月5日、100人を超す地域の方々と招いて「6年生を送る会」を開きました。当日は日本舞踊や落語、各学級や先生の楽しい出し物があり、会場が笑いの渦に巻き込まれました。その後、地域のコーラスグループ「わらべ」の歌を聴かせてもらい、参加者や子どもたちと一緒に「うれしいひなまつり」や「みかんの花咲く丘」の歌も楽しく歌い、おかげでなごやかでたいへん楽しいひとときを過ごすことができました。



伊野幼稚園 教育目標 心身ともに豊かでたくましい子ども



園庭のこいのぼりがさわやかな風を受けて元気に泳ぐ5月を迎え、新年度がスタートして1カ月が経ちました。子どもたちは新しい生活にも少しずつ慣れてきました。教職員一同で、子どもたちが安心して自分らしさを発揮しながら楽しい園生活が過ごせるように努力しています。

具体目標

- ・自分のことは自分でする子ども
- ・思いやりのあるやさしい子ども
- ・友だちとなかよく遊ぶ子ども
- ・意欲的に遊ぶ子ども
- ・よく考え創造する子ども

伊野幼稚園では、「心身ともに豊かでたくましい子ども」の育成を目指して、幼稚園生活3年間を見通した教育課程のもとに指導計画を作成し、心や体を思いきり動かして、考えたり、工夫したり、発見したり、感動したり、人のやさしさに触れたりするなど、さまざまな体験・経験が得られるように環境を整え、一人ひとりの発達や特性に応じた援助に努めています。そして、保護者や地域の方々と協力し合い、連携を取り合いながら、子どもの心を揺り動かすような豊かな体験が得られるような交流を積極的に進めています。

「メロンパンみたいなカラフラワー!」「猫の手にして切ったよ!」「皆で作ったサンドイッチおいしいね!」



昨年度は、栄養士さん、食生活改善推進協議会委員（ヘルスマイト）の方、いの地区農村女性リーダーさん、農家の井上さんにご協力いただき、園児がいの町で収穫される農作物に興味・関心をもち、そこから野菜が好きになるようにと願って、食育・地産地消推進事業を進めてきました。子どもたちから体に良い食べ物を自分で選ぶ力を育て、正しい食習慣を身に付けてほしいと思っています。